

大同メタル工業株式会社

<https://www.daidometal.com/jp/sustainability/biodiversity/>



《将来に向けた取組方針》

大同メタルグループは、人類共通の財産である地球環境を保全することが、人類に課せられた最重要課題のひとつであることを強く認識し、信念と技術により環境の保全に最善をつくしていくことを環境の基本理念としています。持続可能な社会と自然共生社会の実現に向けて、ステークホルダーとの協業、連携を通じ、生物多様性・生態系を含む自然資本の保全と再興に努めます。

「環境」へつなぐ

長良川源流の植樹活動

毎年5月岐阜県にて、郡上漁業協同組合の主催による「長良川源流の森育成事業」の一環である植樹活動が行われ、従業員と家族が参加しました。合計で2023年は380本、2024年は400本を植樹しました。



マングローブ植林活動【タイ】

温室効果ガス削減ならびに洪水などの水害対策などを目的に、かつてのマングローブの森を取り戻すマングローブ植林活動に参加しています。

2022年は、合計で300本のマングローブを植林しました。



「地域」へつなぐ

公益財団法人「日本モンキーセンター」に木のパレット提供

公益財団法人「日本モンキーセンター」(犬山市)の運営を応援/応援するため、工場で使用していた木のパレットを提供しました。木のパレットは、飼育員さんの手によって、猿が雨宿りする場所や冷えを逃れる場所などに形を変えて活用されています。



沿岸・排水浄化の取り組み【フィリピン】

地方自治体と協力して、排水・沿岸清掃活動に参加し、環境管理と地域社会への取り組みを実施しています。

豊かな自然を守るために、沿岸地域や排水システムのゴミ、瓦礫を取り除くための活動をしています。

